

報道関係者各位

2019年9月30日

株式会社ブロードバンドタワー

ブロードバンドタワー、新大手町サイト第2期工事完了のお知らせ

株式会社ブロードバンドタワー(本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼社長CEO:藤原 洋、以下「ブロードバンドタワー」又は「当社」コード番号:3776 ジャスダック)は、当社の新大手町データセンター(以下、「新大手町サイト」)について、データセンターの第2期工事が計画どおりに本年9月末を以て完了いたしましたので、お知らせいたします。

当社の新大手町サイトを利用されている顧客情報に関しましては、通常、各種セキュリティ上の問題から、どこのデータセンターを使用しているかは、オープンにされないものであり、データセンター事業者からの顧客情報は公表しないというのが通例であります。

当社顧客である株式会社インターネットイニシアティブ(以下「IIJ」)様は、9月25日付報道発表において、新大手町サイトの利用を発表しましたが、今後とも当社は、IIJ様をはじめご利用いただくお客様のサービス基盤を支えてまいります。

【今後に向けた事業展開】

当社グループは、当社が中心となる「コンピュータプラットフォーム事業」、当社子会社が中心となって行う「IoT/AIソリューション事業」および「メディアソリューション事業」の3つのセグメント区分で事業活動を展開しております。

当社が営むコンピュータプラットフォーム事業では、「データセンター」、「クラウド・ソリューション」「データ・ソリューション」、「その他」にサービス区分し、それぞれ展開しております。とりわけ、当社のデータセンターは、データセンターに適した不動産(データセンタービル)を賃借し、同不動産内にデータセンター設備(通常運用時の電力供給設備、非常時バックアップ用バッテリー設備(無停電電源装置)、非常用電源設備(小型のディーゼル発電機、又はガスタービン発電装置))、情報通信機器(ルーター・スイッチ類、LAN、情報通信セキュリティ機器)等を設置して、インターネット情報提供サービスを提供する事業者の保有するコンピュータ機器(サーバ)をラック内に收容すると共に、当社の情報通信機器を通じて通信事業者(キャリア等)の通信回線と接続し、以下のサービス、設備等を提供しております。

- ・スペース
- ・通信回線
- ・電力
- ・コンピュータ機器運用受託
- ・上記各サービスの周辺設備

新大手町サイトの構造としましては、次のとおりであります。

- ・構造:ハイブリット制震構造
- ・床面積:3,000 m²(データセンター面積:1,856 m²)
- ・設置可能ラック数:最大750ラック
- ・消火設備:ガス消化設備、超高感度煙感知器
- ・受電方式:本線予備線2系統受電
- ・非常用発電機:ガスタービン:5,000kVA(N+1)
- ・連続稼動運転時間:72時間
- ・非常時バックアップ用バッテリー設備(UPS:無停電電源装置):N+1冗長方式 常時インバータ給電方式
- ・空調方式:N+1冗長方式 冷気吹き下ろし方式
- ・入退室管理:生体(静脈・顔)認証・監視カメラ(架列ごとに監視カメラを配置・録画保持時間3ヶ月)

新大手町サイトの設備につきましては、段階的に設備投資を行ってきました。具体的には、新大手町サイトを2分割し、新大手町サイトの面積で前半部分の半分の第1期工事完成をもって、2018年8月にサービスを開始いたしました。続いて、去る2019年1月25日に、「新データセンター第2期工事(固定資産の取得)に関するお知らせ」で公表しておりますように、UPS(無停電電源装置)設備、非常用発電設備、電気設備工事、空調設備工事を主とする第2期工事の開始(投資総額は約25億円を予定)を決定いたしました。

さらに、他のデータセンターと異なり、特に新大手町サイトの特徴は、2018年7月13日に発表しましたとおり、日本を代表するインターネットエクスチェンジ(IX)事業者である、日本インターネットエクスチェンジ株式会社(KDDI子会社)、BBIX株式会社(ソフトバンク子会社)、インターネットマルチフィード株式会社(NTTコミュニケーションズ子会社)の3社が展開するIXとの接続が同センター構内で実現可能となったことにあります。IX事業者のサービスを利用するメリットは、同じIXサービスを利用している企業同士のネットワークが相互接続でき、通信効率を格段に向上させることが可能になる点です。また3事業者の中から利用者にとって最適なIX事業者を選択または複数同時に利用することも可能となります。この特徴を活用することを目的とし、このたび、来年度に計画していた後半部分の残り部分を使用するさらなる大口顧客の受注が、今年度に発生しましたので、主として、追加のUPS(無停電電源装置)設備および非常用発電設備(約8億円)、電気設備工事(約11億円)並びに空調設備工事(約4億円)の設備投資の資金が必要となるため、すでに公表しました内容で資金調達を実施いたしました。

当社は今後も、新大手町サイトを5G時代にふさわしい高水準の設備と環境、大手町地区ならではのアクセス性、柔軟かつ利便性の高いサービス提供基盤を兼ね備えた都市型データセンターとして展開し、情報通信産業の発展と成長のため、貢献してまいります。

以上

■ ブロードバンドタワーについて

会 社 名 : 株式会社ブロードバンドタワー

所 在 地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

代 表 者 : 代表取締役会長兼社長CEO 藤原 洋

設 立 : 2000年(平成12年)2月9日

U R L : <https://www.bbtower.co.jp/>

ブロードバンドタワーは、高度な運用技術と信頼性の高いハウジングサービス、インターネット接続サービス、およびクラウドサービスを提供しております。アクセスの良い都心にインターネットデータセンターをはじめとしたネットワークインフラストラクチャー資産を有し、インターネットサービス提供企業をはじめとした、多数の企業から高い信頼を得ております。またDell EMCアイシロン スケールアウトNAS等のビッグデータ対応ソリューションを提供しています。

■ 報道関係お問い合わせ先

株式会社ブロードバンドタワー マーケティング統括グループ

電話:03-5202-4810 FAX:03-5510-3431

E-mail: pr-ir@bbtower.co.jp

<https://www.bbtower.co.jp/>